

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 9 月 1 日(2022.9.1)

【公開番号】特開 2021-94178(P2021-94178A)  
【公開日】令和 3 年 6 月 24 日(2021.6.24)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-028  
【出願番号】特願 2019-226859(P2019-226859)  
【国際特許分類】  
A 6 3 F 7/02(2006.01)  
【F I】  
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 8 月 24 日(2022.8.24)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

所定条件の成立に基づいて当りであるか否かの抽選を行う抽選手段と、  
前記抽選の結果に基づいて図柄を用いて変動表示を行う変動表示手段と、  
演出を行う演出手段と、  
少なくとも、通常状態、該通常状態よりも有利な第 1 有利状態、および、該第 1 有利状態よりも有利な第 2 有利状態に制御可能な遊技状態制御手段と、を備え、  
前記第 1 有利状態と比較して、前記第 2 有利状態では、該状態中に当りが導出されない結果となる割合よりも該状態中に当りが導出される結果となる割合のほうが極めて高くなるように構成され、  
前記第 2 有利状態中に当りが導出されない場合に当該有利状態が終了されることとなる変動表示において、前記第 1 有利状態中に当りが導出されない場合に当該有利状態が終了されることとなる変動表示において行われうる変動演出が実行されない  
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 0 6  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0 0 0 6】

40

手段 1：所定条件の成立に基づいて当りであるか否かの抽選を行う抽選手段と、  
前記抽選の結果に基づいて図柄を用いて変動表示を行う変動表示手段と、  
演出を行う演出手段と、  
少なくとも、通常状態、該通常状態よりも有利な第 1 有利状態、および、該第 1 有利状態よりも有利な第 2 有利状態に制御可能な遊技状態制御手段と、を備え、  
前記第 1 有利状態と比較して、前記第 2 有利状態では、該状態中に当りが導出されない結果となる割合よりも該状態中に当りが導出される結果となる割合のほうが極めて高くなるように構成され、  
前記第 2 有利状態中に当りが導出されない場合に当該有利状態が終了されることとなる変動表示において、前記第 1 有利状態中に当りが導出されない場合に当該有利状態が終了

50

されることとなる変動表示において行われうる変動演出が実行されない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記構成によると、当りが導出される割合のほうが極めて高いにもかかわらず当りが導出されなかった場合にストレスを感じる遊技者に対して、仮に第2有利状態の最終変動において第1有利状態の最終変動の変動演出と同一の変動演出を実行してしまうと、かえってストレスを増加させ感情を逆撫でしてしまうという事態も抑制することができ、遊技興趣の低下を抑制することができる（例えば、段落[2744]～[2827]、図288～296等の記載を参照）。

10

20

30

40

50